

○上越教育大学コア・サイエンス・ティーチャー（C S T）養成 プログラム実施要項

（平成26年10月14日学長裁定）

最終改正 平成28年 3 月28日

（趣旨）

第1条 この要項は、上越教育大学大学院学校教育研究科（以下「大学院」という。）におけるコア・サイエンス・ティーチャー（C S T）養成プログラム（以下「C S T養成プログラム」という。）に関して必要な事項を定める。

（定義）

第2条 この要項において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号の定めるところによる。

- (1) C S T 中核的な役割を担う理科教員（コア・サイエンス・ティーチャー）をいう。
- (2) C S T認定 C S T養成プログラムを修了し、一定期間の教職経験を持ちC S T認定規準に適合したことをいう。
- (3) C S T養成プログラム修了認定 C S T養成プログラムを修了したことをいう。

（目的）

第3条 C S T養成プログラムは、新潟県教育委員会等との連携により、大学院の学生等に対して、小学校、中学校、義務教育学校及び中等教育学校前期課程の教員として優れた理科教育実践を展開するとともに、研修会や教材開発で中心的な役割を果たすことなど、地域の理科教育の質を向上させる知識と技能を修得させるプログラムを提供し、もって、新たな高度専門職業人の育成を図ることを目的とする。

（受講資格）

第4条 C S T養成プログラムを受講できる者は、大学院1年次に在学する学生であり、かつ、小学校の教員免許状又は中学校の教員免許状（理科）を取得済みあるいは取得を希望する者とする。ただし、学長が必要と認める現職教育のため任命権者から派遣される教職員の研究生で、小学校の教員免許状又は中学校の教員免許状（理科）を取得済みの者は、この限りでない。

（受講申請）

第5条 C S T養成プログラムの受講を希望する者は、あらかじめ専門セミナー担当教員又はアドバイザーの承認を得て、別記第1号様式の上越教育大学C S T養成プログラム受講申請書を、別に定める期日までに研究連携課に提出しなければならない。

（選考及び許可）

第6条 受講者の選考は、前条の申請に基づき、上越教育大学C S T養成事業実施委員会（以下「委員会」という。）が別に定める方法により行い、学長が許可する。

（受講取消）

第7条 受講者が、真にやむを得ない事由により受講を取り消すことを希望する場合は、あらかじめ専門セミナー担当教員又はアドバイザーの承認を得て、別記第2号様式の上越教育大学C S T養成プログラム受講取消申請書を研究連携課に提出しなければならない。

い。

2 委員会は、前項の申請に基づき審査し、学長が許可する。

(受講科目等)

第8条 受講者は、委員会が別に定める受講科目等を履修しなければならない。

(認定)

第9条 学長は、委員会がC S T認定又はC S T養成プログラム修了認定することが適当であると認めた者に対し、次の各号に掲げる当該資格の認定証を授与する。

(1) 上越教育大学C S T認定証 (別記第3号様式)

(2) 上越教育大学C S T養成プログラム修了認定証 (別記第4号様式)

(事務の処理)

第10条 C S T養成プログラムに関する事務は、研究連携課において処理する。

(その他)

第11条 この要項に定めるもののほか、C S T養成プログラムに関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

1 この要項は、平成26年10月14日から施行する。

2 この要項の施行の際に、第8条に規定する授業科目を受講している者で、委員会が適当と認める者は、C S T養成プログラム受講者とすることができるものとする。

3 理数系教員 (コア・サイエンス・ティーチャー) 養成拠点構築事業「科学リテラシーと観察・実験指導能力に優れたC S T養成プログラム」において、委員会が認定したC S T認定及びC S T養成プログラム修了認定は、この要項において認定したものとする。

附 則 (平成27年3月24日)

この要項は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成28年3月28日)

この要項は、平成28年4月1日から施行する。

別記第1号様式（第5条関係）

（表）

上越教育大学C S T養成プログラム受講申請書

年 月 日

フリガナ 氏 名	----- 年 月 日生	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	学籍番号
現住所等	〒 - T E L : () メールアドレス: P C 携帯電話: () : 携帯		
帰省先等	〒 - T E L : ()		
所属専攻・ コース	専攻 コース ()		
所有する教 育職員免許 状 (取得年月)	<input type="checkbox"/> 有	(年 月)	
		(年 月)	
	<input type="checkbox"/> 無	(年 月)	
		(年 月)	
現職教員以外の大学院学生 については、本学在学中に 取得希望の教育職員免許状			
そのために履修が必要な学部授業科目単位数	約	単位	
研究・研修 歴等 (年月順に)	年 月	内 容	
備 考			

(裏)

所属学会・ 研究会等	所属年月	名 称	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
学 歴	時 期	事 項	
	年 月	高等学校卒業	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
職 歴	在 職 期 間	勤務先・職名	在職年月数
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
	年 月～年 月		年 月
		計	

(注) 全ての欄に記入すること。(記入事項がない場合は、「なし」と記入のこと。)

別記第2号様式（第7条関係）

上越教育大学C S T養成プログラム受講取消申請書

年 月 日

上越教育大学長 殿

所 属

学籍番号

氏 名

私は、下記の理由により上越教育大学C S T養成プログラムの受講を取り消したいので、許可くださるようお願いいたします。

記

（理由）

専門セミナー担当教員又はアドバイザー	
--------------------	--

（注）氏名及び専門セミナー担当教員又はアドバイザー氏名の記入は、署名（本人自署）又は記名押印のいずれかとする。

第 号

上越教育大学C S T 認定証

殿

年 月 日生

貴殿は本学において所定のプログラムを修了し理科教育
の質を向上させる中核教員としてコア・サイエンス・テ
ィーチャー認定規準に適合することを認めここに上越教
育大学C S Tの称号を授与する

年 月 日

上越教育大学長

上越教
育大学
長の印

備考 規格はA4とする。

第 号

上越教育大学C S T養成プログラム

修 了 認 定 証

殿

年 月 日生

貴殿は本学において所定の全講習を修了されたので上越
教育大学コア・サイエンス・ティーチャー（C S T）養
成プログラム修了者として認定する

年 月 日

上越教育大学長

上越教
育大学
長の印

備考 規格はA4とする。

(裏)

現職教員以外のC S T養成プログラム修了者のC S T認定手続き

上越教育大学C S T養成プログラムは、同プログラムの修了認定を受けた後、一定期間の教職経験を持ち上越教育大学C S T認定基準に適合した方に「C S T認定」を行うこととしています。

貴殿は、上越教育大学C S T養成プログラム修了認定を受けられましたので、今後、教職経験を積まれてC S T認定を希望する場合には、次に掲げる事項を確認した上で、手続きしてください。

- 1 一定期間の教職経験とは、小学校、中学校、義務教育学校又は中等教育学校前期課程の常勤教員として継続して5年以上勤務することをいう。
- 2 C S T認定においては、理科教育における自らの実践力、校内や地域の教員との協働力、地域の理科研修会への貢献などを示す根拠資料に基づいて審査を行う。
- 3 根拠資料としては、公開授業の実施や研修会への参加など理科教育活動に関する履歴書、公開授業の指導案を含む記録、携わった研修会の実施要項及び所属長の推薦書などとする。

上越教育大学C S T養成プログラム修了認定は、他大学で実施している学部学生又は現職教員以外の大学院学生を対象とした「初級」、「ジュニア」、「学生」などを付したC S T認定と同等のものです。

C S T認定手続きを行う場合は、以下へお問い合わせください。

(問合せ先) 〒943-8512 新潟県上越市山屋敷1番地

上越教育大学研究連携課

TEL:025-521-3664 FAX:025-521-3621

Mail:kensien@juen.ac.jp